



今年のテーマ

自分たちで動いてみて、 「こんなまちになったらいいな」を考える！

今年度のテーマは「“こんなまちになったらいいな”を市政に」。前回のNewsでは、フィールドワークの様子をお伝えしましたが、今回はその後チームに分かれて実施した「アクション」を中心にお伝えします！

12月22日（日）のムサカツ第3回では、前回のフィールドワークの振り返りからスタート。「武蔵野プレイス」「グリーンパーク商店街」「吉祥寺北コミュニティセンター（及び青少協桜野地区の取り組み）」それぞれ現地に行って、話を聞いて、感じたことを出しあいました。今年度は、そのまま市政提案に向かうのではなく、自分たちの願いや課題意識をもとに「自分たちでできることをやってみる」というアクションを行います。そこで、第3回の後半では、共通する願いや課題意識をもとに、6つのアクションチームをつくり、企画書を作成しながら具体的な準備を進めました。自分たちの願いを形にするもの、まちの現状を知るもの、まちの課題解決に取り組むもの、同世代の声を集めるもの、…それぞれ自分たちが決めたアクションの目的にそって、どんなことであればプログラムの期間内に自分たちでできそうか話し合いました。

6つのアクション（ムサカツ第4回）は、1月12日（日）と26日（日）の2日に分かれて実施されました。チームによっては、冬休み期間も対面やzoom等のミーティング、現地視察など、準備を重ねながらアクション当日を迎えました。詳細は、ぜひ以下をお読みください！

各チームのアクションの様子

中高生世代の居場所

「バレンタイン大作戦」



日々、多くの青少年が利用しているプレイスB2Fにおいて、費用や登録が必要となり、あまり利用されていないスタジオ施設について広く知ってもらうために、実際にスタジオを使ってお菓子づくりを企画しました。当日は参加者と一緒にお菓子作りを行い、アイスブレイクを通して参加者同士の交流を図りました。参加者からは「プレイスは知っていてもスタジオのことは知らなかった」との声も聞かれており、楽しみながらも魅力を伝えることができました。

中高生世代の居場所

「Study Oasis」



第一回の議論の時からメンバーたちからは「自習する場が欲しい」という声が出ていました。そうした願いを市政に伝えるにあたり、この願いはムサカツメンバーだけでなく、自分たちと同じ中高生世代にとっても同じ願いなんだろうかと疑問が生まれ、同世代の声を拾うためにGoogleフォームを用いたアンケートを企画しました。アンケート項目も自分たちで考え、武蔵野プレイスや自分たちが在籍している学校でチラシを配布し、500件以上の回答を集めることができました。

「ボードゲームdeあそぼ！！ feat.イルミネーション」



商店街に若者を中心にもっと人が集まる仕掛けを作りたいという想いで【グリーンパーク商店街】の集会スペースをお借りして子どもたちの遊び場を運営しました。同時に少しでも通行人の目に留まるようにキャンドルをお借りして、装飾も行いました。地域食堂を利用する小学生やその保護者の方を中心に予想以上に多くの方とボードゲームやビンゴを通じて交流する機会が出来た一方で、普段商店街を利用しない方への働きかけまでは至りませんでした。

「地域食堂お手伝い計画」



「地域食堂」とは何か、「子ども食堂」との違いとは何かを実際に運営のお手伝いをすることで内側から知ってみる体験をしました。当日は、清掃や案内板の設置、来店した方の案内、配膳などの作業を行い、利用し始めたキッカケなどについてアンケート調査も実施しました。直接お客さんとのコミュニケーションを取る機会は少なかったですが、家族ぐるみでの利用が多いなど地域に根付いたコミュニティとなっていることを知る機会になりました。

「カジュアルムサカツ」



「夢や将来について大人ともっと気軽に話してみたい」という願いから、社会人と大学生に来てもらって、おしゃべりをする企画を行いました。社会人への声掛けは、ボランティアセンター武蔵野とつながりのあるメンバーが直接相談をして、地域活動もされている社会人の方2名に来てもらうことができました。お仕事や地域活動のお話だけでなく、ムサカツの活動にもアイデアをもらえた一方で、振り返りではもっと「カジュアルに」できてよかったという声も出ました。

「ハッピー?ラッキー!?クッキー!!!」



「いろんな人とコミュニケーションをとれるようにしたい」という願いから、地域のいろいろな年代の人と交流できる企画を考えました。作業をしながらの方が話しやすいとのことで、内容はクッキー作りになりました。北コミを通じても参加者募集をさせてもらったところ、当日は3家族8名の親子連れが参加してくれました！小さい子も一緒にできるゲームを考え、一生懸命に進行するメンバーの姿が印象的でした。

その後、ムサカツの活動としては2月2日（日）の第5回に、アクションの振り返りと市政提案づくりを行いました。市政への提案をつくっていくために、アクションを通して出てきた声を運営事務局で整理をして、今年度は「自習する場がほしい」「中高生主体で活動をつくりたい」「地域とのつながりをつくりたい」の3つの願いに基づいてグループを再構成して、提案づくりを行いました。詳しい提案内容や市長・教育部長の講評などは、ぜひ「事業報告書」や「市民向け冊子」をご覧ください！（今後、市ホームページに掲載予定）